

平成28年5月17日	資料2
第7回特定健康診査・特定保健指導の在り方に関する検討会	

健診項目についての論点

(標準的な質問項目・理学的検査(身体診察))

標準的な質問項目についての論点

<標準的な質問項目について>

- 質問項目は生活習慣病リスクの評価に資するか。
- 質問項目は保健指導の階層化に資するか。
- 質問項目は健診結果を通知する際の「情報提供」の内容の決定に際し活用可能か。
- 質問項目は地域の健康状態の比較に資するか。

【標準的な健診・保健指導プログラム【改訂版】（平成25年4月 厚生労働省健康局）より抜粋】

第2編 健診

第2章 健診の内容

2-1 健診項目（検査項目及び質問項目）

(1) 検査項目の基本的考え方

○糖尿病等の生活習慣病、とりわけメタボリックシンドロームの該当者・予備群を減少させることができるよう、保健指導が必要な者を的確に抽出するための検査項目を健診項目とする。対象集団の特性（地域や職場の特性）やそこから見いだされた健康課題を踏まえ、血清クレアチニンなどの他の検査項目も必要に応じて追加することが望ましい。

○標準的な質問項目は、①生活習慣病リスクの評価、②保健指導の階層化、③健診結果を通知する際の「情報提供」の内容の決定に際し、活用するものであるという考え方に基づくものとする。対象集団の特性を踏まえ、他の質問項目も必要に応じて追加することが望ましい。

理学的検査(身体診察)についての論点

<理学的検査(身体診察)について>

- 理学的検査(身体診察)で実施すべき内容についてどのように考えるか。

【標準的な健診・保健指導プログラム【改訂版】(平成25年4月 厚生労働省健康局)より抜粋】

第2編 健診

第2章 健診の内容

2-1 健診項目(検査項目及び質問項目)

(2) 具体的な健診項目

特定健診の項目として健診対象者の全員が受ける「基本的な項目」や医師が必要と判断した場合に選択的に受ける「詳細な健診の項目」等については、以下の通りとする。

① 特定健診の基本的な項目(別紙1参照)

質問項目、身体計測(身長、体重、BMI、腹囲(内臓脂肪面積)、理学的検査(身体診察)、血圧測定、血液科学検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)、肝機能検査(AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GT(γ -GTP))、血糖検査(空腹時血糖又はHbA1c検査)、尿検査(尿糖、尿蛋白))